日本乳房炎研究会

第23回学術集会

期 日：平成30年10月12日（金） 9:30～17:00
（受付開始 8:30）

場 所：機械振興会館
東京都港区芝公園3-5-8　TEL: 03-3434-8216
http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/index.html
（東京タワー通り：東京タワーの斜向かい）

参加費：会員：3,000円　非会員：5,000円　学生会員：1,000円
※参加申込は研究会ホームページから

学術研究（公募演題発表）（口頭発表＆ポスター発表）

口頭発表　（9:35～11:00）
ポスター発表　（11:05～12:00）

共催セミナー　（12:00～12:40）

（ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社）
高い抗炎症作用と持続性のメタカム®2%注射液
―乳房炎に対する適用とその知見について―
柿崎竜二郎（BIAHJ株式会社キャトルグループ）

シンポジウム　（13:15～15:20）

『ウシの泌乳生理メカニズムの知見を整理してみる』

座長：山口 明（十日町地域広域事務組合 家畜指導診療所）
磯部直樹（広島大学大学院生物圏科学研究科）

基調講演：乳が分泌されるメカニズムを細胞レベルで考える
小林 謙（北海道大学大学院農学研究院）

関連講演：泌乳期の母体と子を守る母乳中アミノ酸代謝について
永岡謙太郎（東京農工大学大学院農学研究院）

研究会関連企画　（15:30～16:30）

関連研究：新しい乳房炎の治療指針について
河合一洋（麻布大学獣医学部）

関連事業：熊本震災の経験の総括と今後災害に備えた提案
村上 聡（らくのうマザーズ生産本部営農指導課）

■日本乳房炎研究会総会　（16:35～17:00）

◆情報交換会　（17:30～20:00）
機械振興会館　会費別途：4,500円

問合せ先：日本乳房炎研究会・事務局
〒980－0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468－1 東北大学大学院農学研究科内
TEL：022-757-4314 FAX：022-757-4315
e-mail: nipponmastitis@ml.affrc.go.jp　事務局長：林 智人（農研機構・動物衛生研究部門）
ホームページ：http://www.agri.tohoku.ac.jp/keitai/nyubou/index-j.html